



仏語圏アフリカからの研修員が 日本の母子保健について学びに来校されました！

2023年12月19日（火）、アフリカの国々（ベナン、ブルンジ、カメルーン、コートジボワール、コンゴ民主共和国、ジブチ、ガボン、セネガル）からJICAが受け入れた研修員9名が、日本の母子保健領域の看護基礎教育を学ぶために来校されました。研修員は保健省や地方で母子保健政策に従事されている行政官の方々でした。ご来校、ありがとうございました。



挨拶



大学校長 萱間真美



研修員代表
セネガルの
ティン・ユスフ氏

記念撮影



講義



「大学の教育、
カリキュラム、
実習指導体制」
看護学部長
飯野京子



「小児看護学」
小児看護学教授
来生奈巳子



「母性・助産学」
母性看護・助産学助教
戸津有美子



母性・小児看護実習室の視察では多くの研修員が熱心に実習室を写真に収めていました。

